「宮城県バイオマス・未利用熱を活用したクリーンエネルギー事業化調査検討事業」に関する

温泉関連事業者アンケート調査

|  |
| --- |
| 本事業においては、県内事業者の新エネルギー分野への進出機会を創出するため、バイオマス資源（木質系、家畜ふん尿、下水汚泥、食品廃棄物、廃食用油を対象）によるエネルギー利用や高い賦存量が期待できる未利用熱（温泉熱、地中熱を対象）の利用に関して、当該エネルギー事業の経済性や現在の賦存量及び利用可能量、技術的課題等を調査し、県内において実現可能な事業スキームを構築していくことを検討しております。この事業の中で、宮城県内において、実現性の高い事業スキームの検討に加え、モデル地域を選定し、検討を進めることとしております。つきましては、今後作業を進める上で参考とさせていただきたく、率直なご意見をお聞かせいただければと思いますので、よろしくお願いいたします。※このアンケートの集計分析は、委託業者であるランドブレイン株式会社が行います。また、アンケートの結果は本業務にのみ使用します。平成２８年７月宮城県 環境生活部 環境政策課 |

**記入にあたってのお願い**

○ご記入いただいた調査票データは、**9月26日（月）**までに、下記の返信先メールアドレス、郵送、インターネットによる回答のいずれかで送信してください。

【返信・問合先】（委託業者）

ランドブレイン株式会社　仙台事務所　　担当：井芹・黒川

TEL：022-716-0633　/　FAX：022-716-0636

E-mail：cleanenergy\_miyagi2016@landbrains.co.jp

【実施主体】宮城県　環境生活部　環境政策課　環境産業振興班　　伊藤・菅原

TEL：022-211-2664　/　FAX：022-211-2669

E-mail：kankyoi@pref.miyagi.jp

**回答期限・返送方法**

○各事業主体内でご意見等を取りまとめの上、御回答ください。また、内容はできるだけ詳細に記入してくださるようお願い致します。

※参考資料等がありましたら添付してください。

　宮城県内温泉熱資源の賦存量調査のため、源泉情報をお聞きします。

問１　貴事業所の源泉名称・温度・ゆう出量を全て記載ください。複数ある場合は分けて記載ください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| No. | 源泉名称 | 温度（℃） | ゆう出量（L/分） |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |
| 3 |  |  |  |
| 4 |  |  |  |
| 5 |  |  |  |

※源泉情報につきましては、本調査事業のみに使用し、他の目的には使用いたしません。

　温泉熱資源による発電・熱利用の計画や事業についてお聞きします。

石油系燃料転換によるCO2削減の観点や、平成24年7月から始まった「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」を背景に、温泉熱発電施設や熱利用施設が、全国各地にて稼働・計画が進んでいます。貴事業所の対応・見方などをお尋ねします。

問２　貴事業所において、温泉熱による発電施設及び熱利用施設（熱交換器やヒートポンプ等）の導入状況を教えてください。ある場合はその設置場所、設備容量、導入時期、事業主体区分などをお教えください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | 選択肢 | 設置場所（住所等） | 設備容量（kW、MJ等） | 導入時期（西暦） | 利用形態 |
| ①**発電**施設 | １．既に稼働中２．建設中又は実施決定済みで未着工３．計画策定中・検討中４．過去に計画があったが未導入５．未導入であり、これまで計画もない６．わからない７．その他 |  |  |  | １．発電のために新規掘削した源泉２．既設の源泉３．その他　（　　　　　　　） |
| ②**熱利用**施設 | １．既に稼働中２．建設中又は実施決定済みで未着工３．計画策定中・検討中４．過去に計画があったが未導入５．未導入であり、これまで計画もない６．わからない７．その他 |  |  |  | １．源泉からの利用　　　　２．温排水利用３．その他（　　　　　　　　） |
| ③**利用していない** |  |  |  |  |

※複数ある場合は最後のページの欄にそれぞれお書きください。

問３　現時点において、温泉熱エネルギーの活用について、ご興味および活用意向はありますか。１つに○を付けてください。

|  |
| --- |
| １．温泉熱エネルギー多段階利用に興味や活用意向がある２．温泉熱エネルギー多段階利用に興味や活用意向はない３．わからない４．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |

問４　問３にて「１」と回答した方に伺います。温泉熱エネルギーについて、どのような利用にご関心がありますか。１あてはまるものすべてに○を付けてください。

|  |
| --- |
| １．給湯　　　　　　　　　２．冷暖房　　　　　　３．融雪　　　４．農業施設（ハウス等）５．養殖利用　　　　　　　６．食品加工　　　　　７．発電　　　８．その他（　　　　　　　　　　　） |

問５　問２にて「③利用していない」と回答した方に伺います。温泉熱利用にあたり貴事業所における課題（懸念事項）としてあてはまるものすべてに○を付けてください。

|  |
| --- |
| １．安定的な供給量が確保できない２．設備投資コストが経営的に見合わない３．組合等の地域体制上の課題４．発電・熱利用事業自体の将来性が不安である５．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）６．課題（懸念事項）はない |

問６　温泉熱エネルギーを活用するにあたって、現在および将来も含めて課題となることがあれば、お教えください。

|  |
| --- |
|  |

問７　問２の①②にて「１」「２」「３」のいずれかに回答、問３にて「１」と回答した方に伺います。温泉熱利用への参入の主なきっかけ、または参入を考える主なきっかけはどのようなことですか。あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけて下さい。

|  |
| --- |
| １．固定価格買取制度により市場拡大が見込める（見込めた）ため２．省エネルギー化によるコスト削減が見込める（見込めた）ため３．企業の社会的責任（ＣＳＲ）、地球環境保全などの社会貢献のため４．関連する技術や設備を保有している（いた）ため５．取引先企業からの要請がある（あった）ため６．公的支援策が利用できる（できた）ため７．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

問８　今後、これらのバイオマス資源や未利用熱の利活用を進めるためには、どのような支援策が必要ですか。当てはまるものすべてに〇を付けてください。

|  |
| --- |
| １．融資（研究・開発・設備導入に対する融資）２．補助（研究・開発・設備導入に対する補助）３．情報発信（講座・セミナーの開催）４．情報発信（メールや紙面等での発信）５．マッチング（技術シーズとニーズのマッチング）６．導入先（需要施設・土地等）の情報提供７．補助、情報発信、産学官とのマッチング等への環境産業コーディネーターの派遣制度８．技術、ノウハウ、販路開拓等へのコンサルタント派遣制度等９．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

　モデル地域の調査へのご協力のお願い

|  |
| --- |
| この事業の中で、宮城県内において、実現性の高い事業スキームの検討に加え、モデル地域を選定し、検討を進めることとしております。選定したモデル地域においては、未利用熱の供給量や、需要地域・施設の可能性調査を行うとともに、事業主体の検討や事業収支シミュレーションなどの試算を実施し、モデルとしての事業スキーム等を検討していきます（調査委託コンサルタントが実施）。ご協力いただける事業者様においては、関係される事業者との調整（紹介等）、事業スキーム及び実現可能性（事業採算性）等の検討に関しての情報提供など、調査へのご協力をお願いする予定です。 |

問９　現時点において、本事業の対象地域（モデル地域）として、調査に協力意向はありますか。１つに○を付けてください。

|  |
| --- |
| １．調査に協力できる２．調査に協力できない３．わからない４．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |

　貴事業所についてお聞きします。

問１０　貴事業所名をお教えください。

|  |
| --- |
|  |

問１１　窓口となるご担当者の所属部署名と氏名、連絡先等をお教えください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所属部署名 |  | 氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| FAX |  |
| メールアドレス |  |

※県及び委託業者から、アンケート調査の回答内容等に関して、御連絡させていただく場合があります。

以上質問は終わりです。アンケート調査へのご協力ありがとうございました。